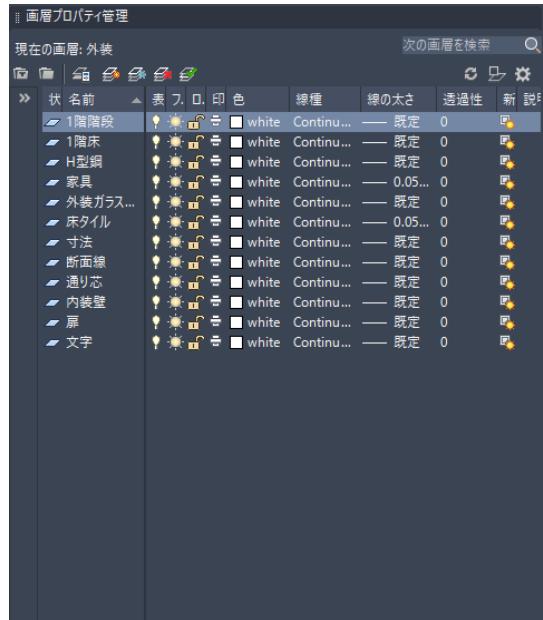


## 作図の手順(AutoCAD .ver)

### 1. 画面を準備する

- AutoCAD では用紙等を最初に設定する必要はありませんが、レイヤー操作は必須です。

\* 平面図のレイヤー設定例 (右図)



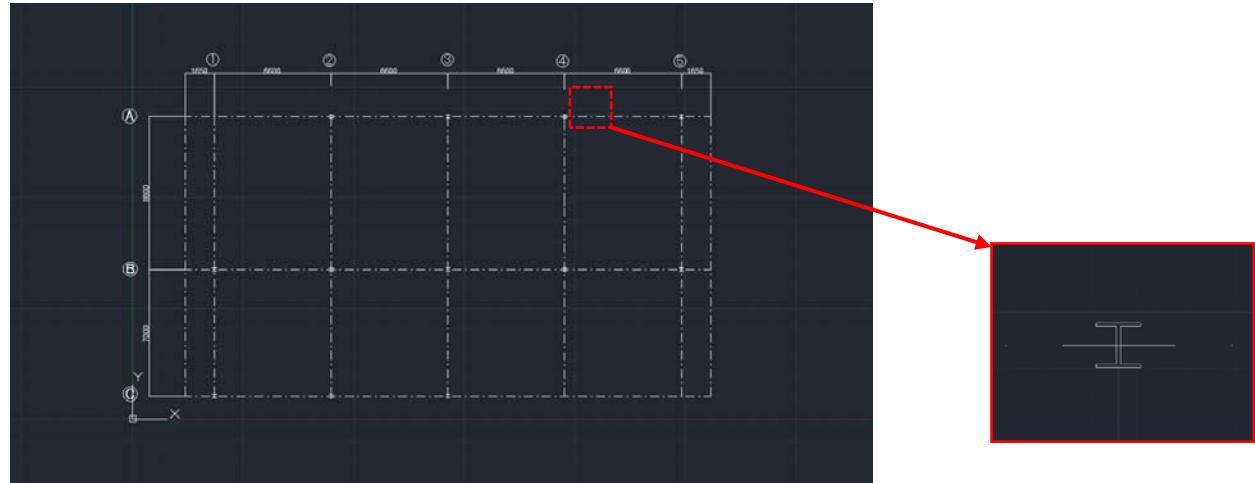
### 2. 通り芯 (基本となる線) の設定

- 通り芯を一点鎖線 (プロパティ > 線種 から設定) で通り芯レイヤーに作図する。
- 通り芯に記号 (①、②… ⑧、⑨… ) (文字ツール) 及び寸法を記入 (寸法記入ツール)  
それぞれ注釈から文字の大きさや寸法線の長さを設定できます。

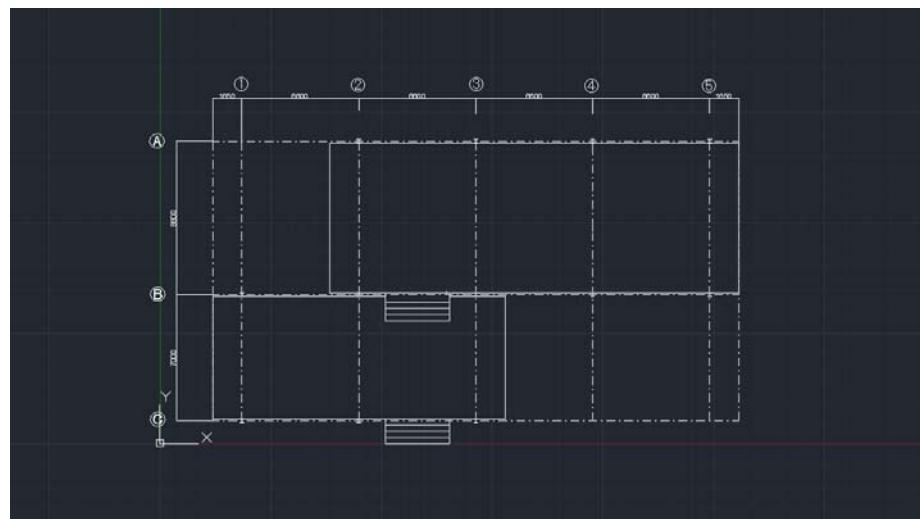


### 3. 柱を記入（柱レイヤー）

- ・詳細は HP の部分拡大図を参照のこと

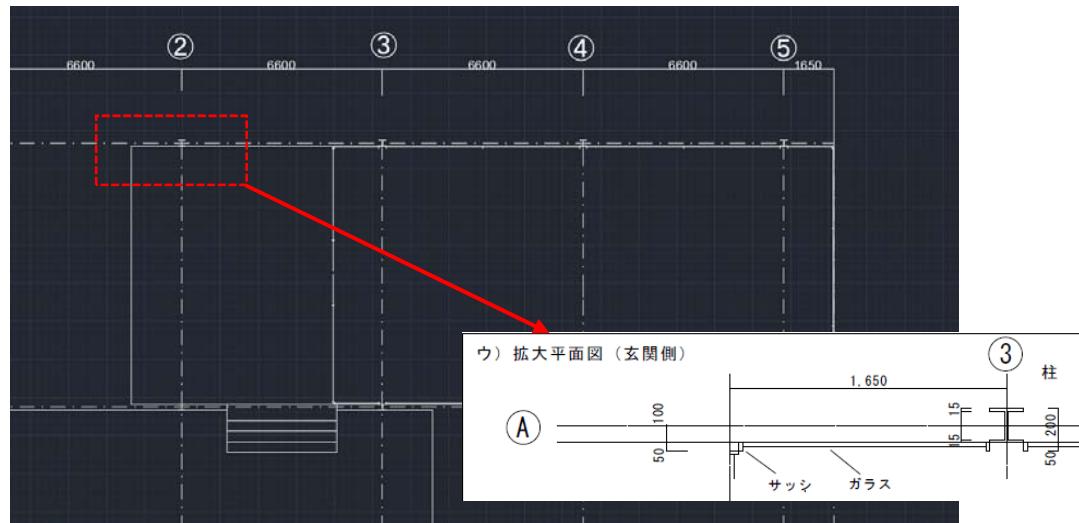


### 4. 1階床の外形線と階段を記入（床、階段レイヤー）



## 5. 外装ガラススクリーンを記入（外装ガラススクリーンレイヤー）

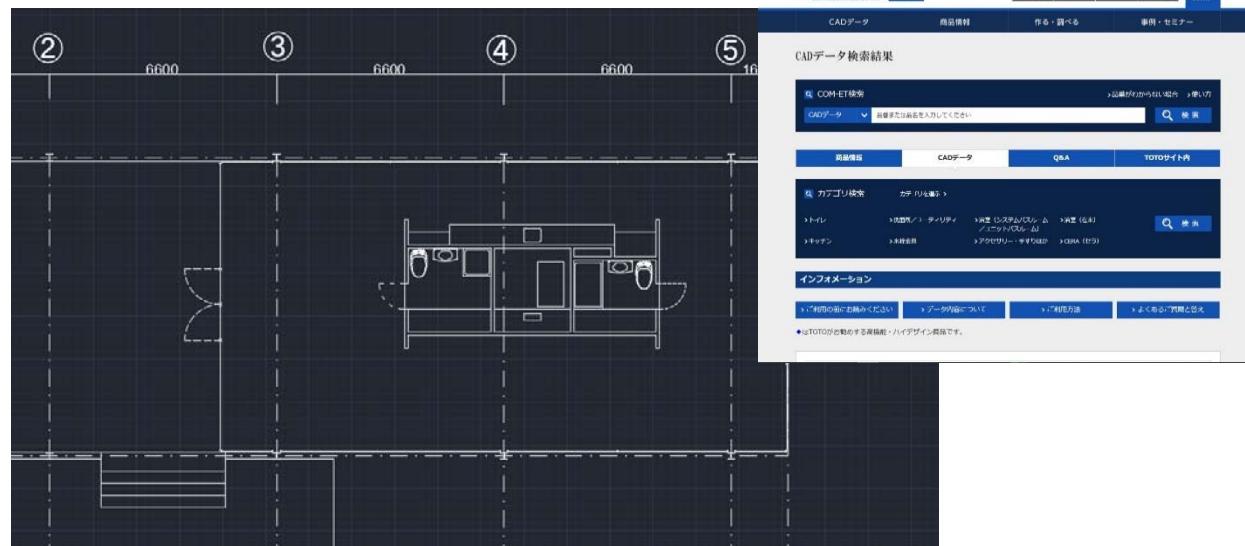
- ・詳細は HP の部分拡大図を参照のこと



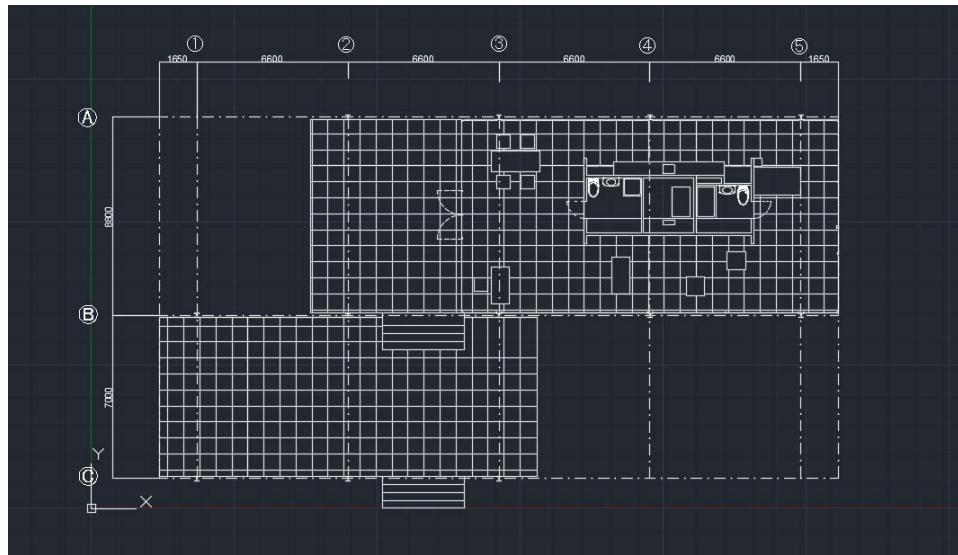
## 6. 内装壁を作図（内装壁レイヤー）

- ・詳細は HP の内装拡大図面を参照のこと
- ・WC、洗面などは以下の URL から DXF データを入手する。

TOTO (<https://www.com-et.com/jp/page/cad/>)

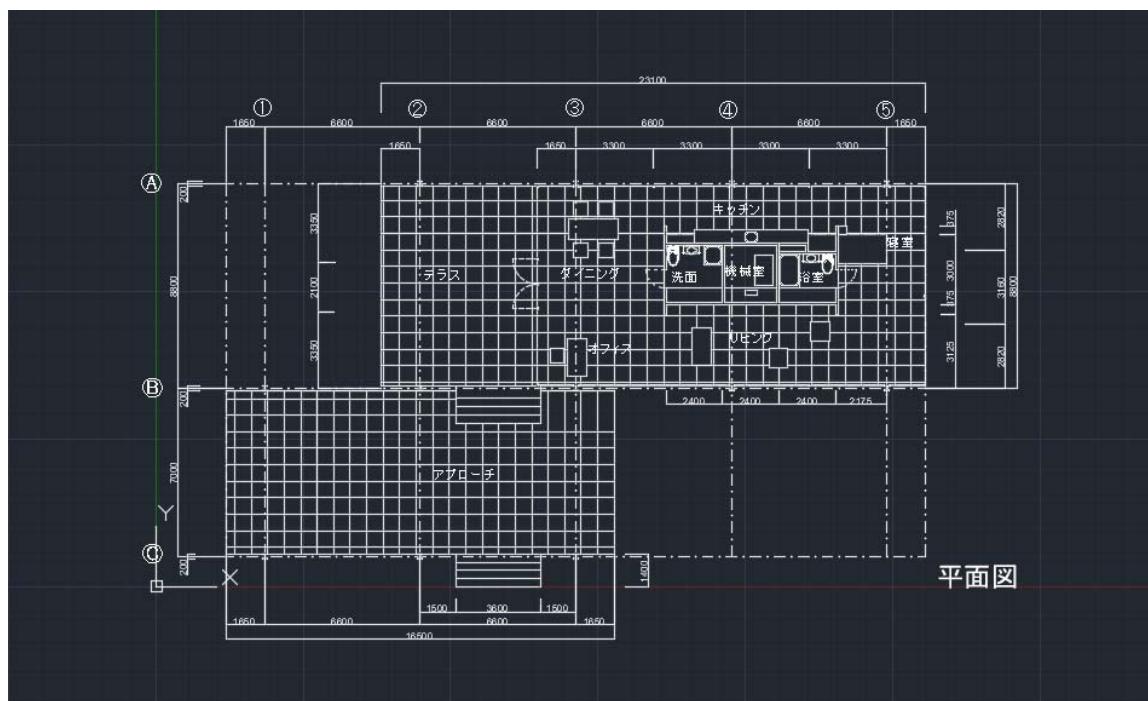


## 7. 家具、床タイル等を記入（家具、床タイルレイヤー）



#### 8. 文字や寸法等を記入

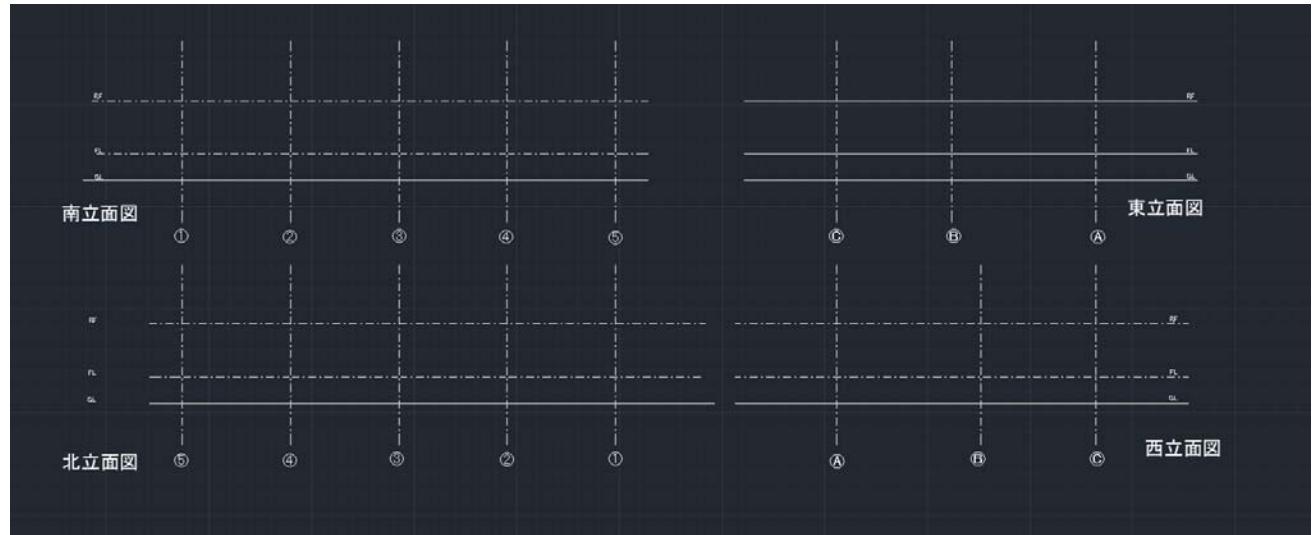
- ・作図見本を参考に適宜線種や太さを変更してください。



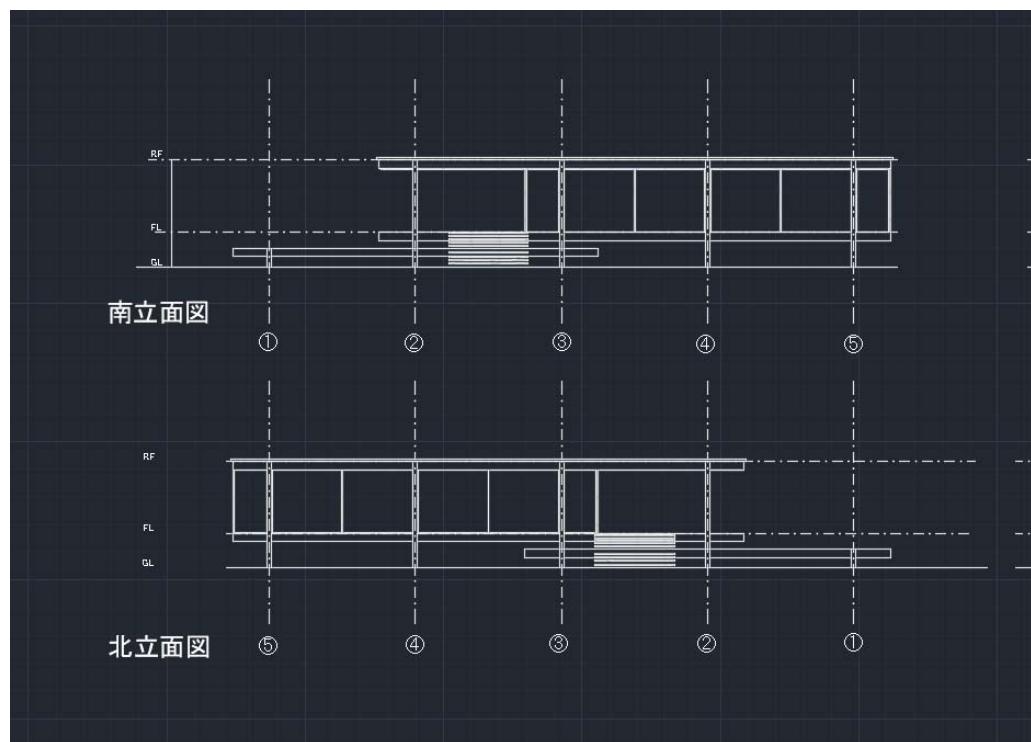
\*AutoCAD上では線の太さなどは均一で表現されますが、出力時には反映されています。

## 9. 立面図の作図

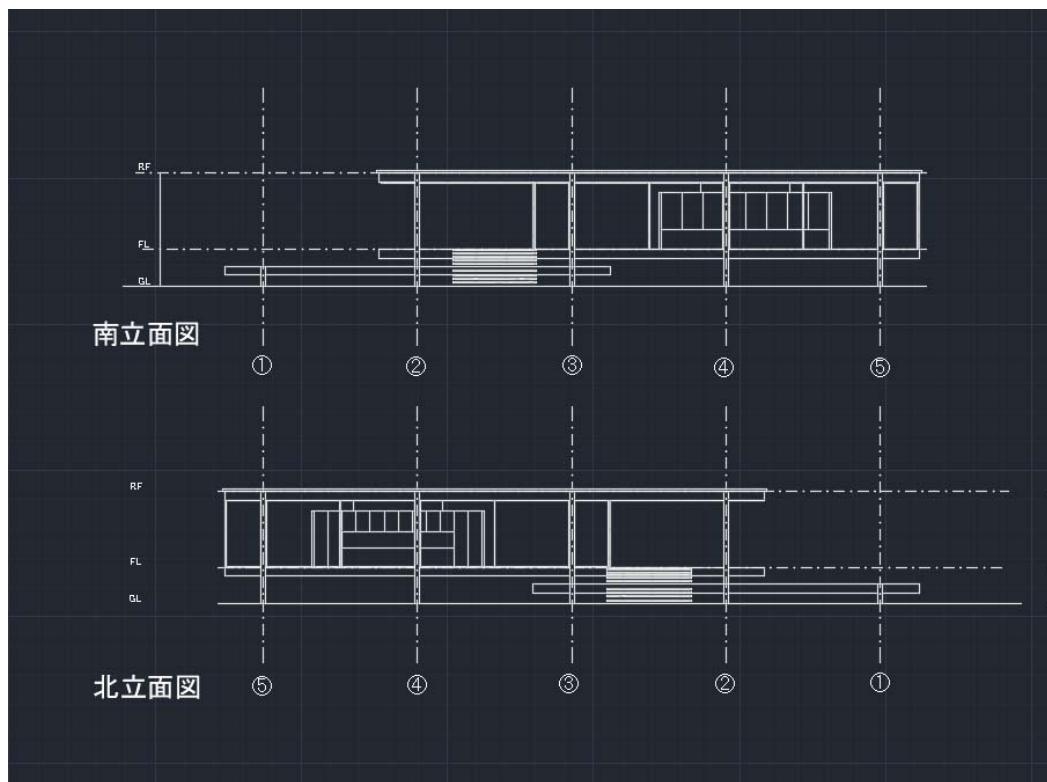
- ・地面（接地面）を GL (Ground Line) として太線で水平な線を記入
- ・1階の床、R階の床のレベルを 1点鎖線（細線）で記入（GL、1FL、RFL、、、）
- ・通り芯を作図（平面図と同様）
- ・通り芯間、階高間の寸法を記入



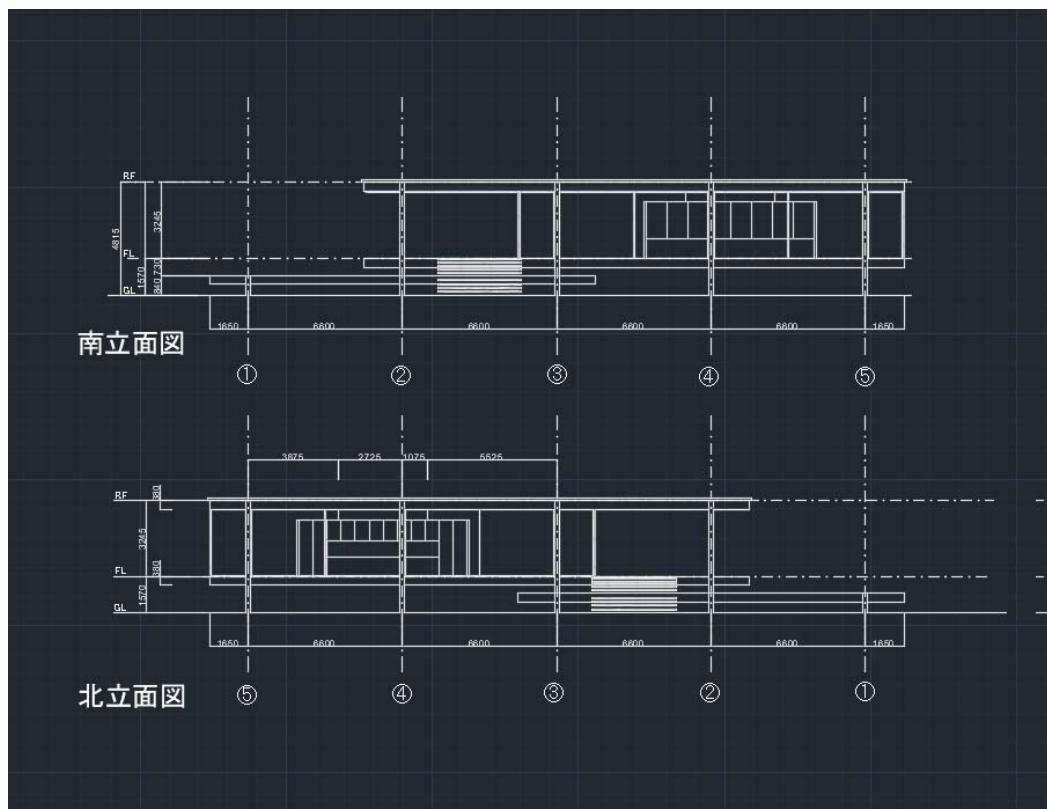
## 10. 外装の作図



## 1.1. 内装の見え掛かりを記入

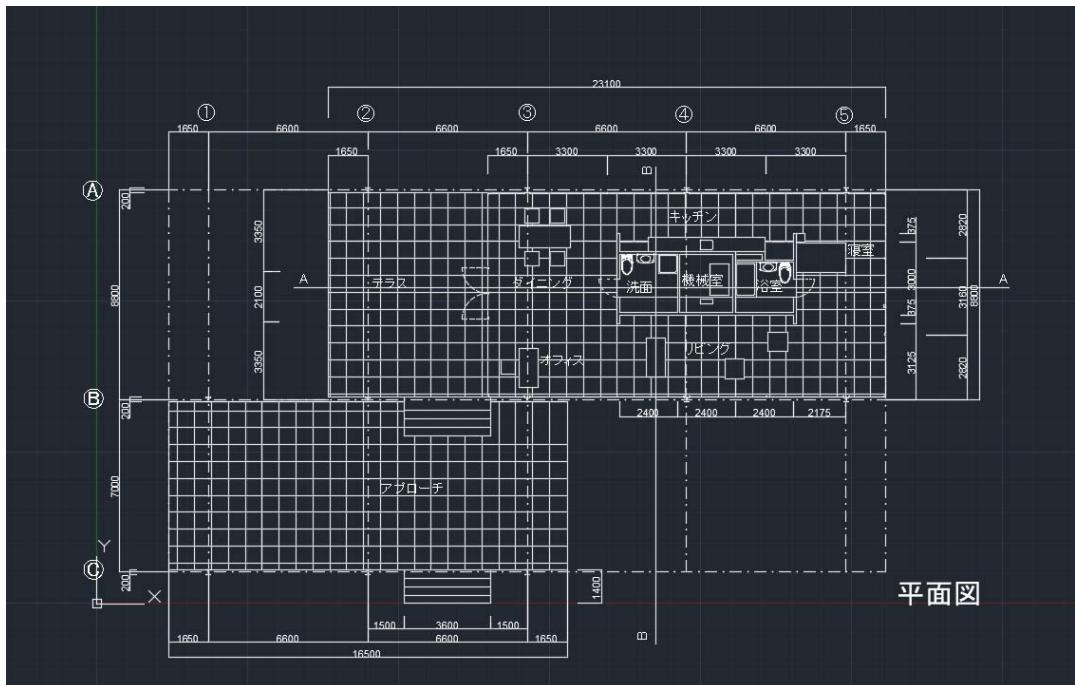


## 1.2. 寸法等を記入

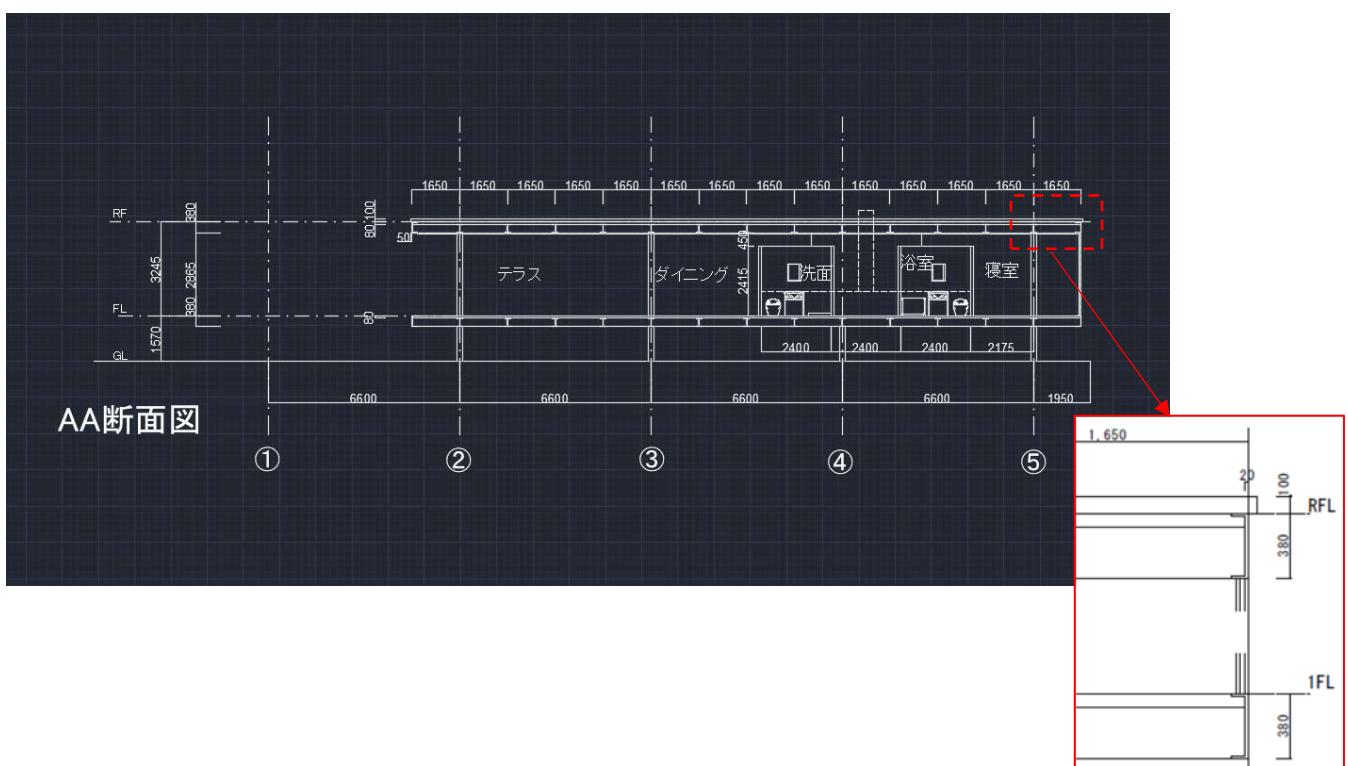


### 1.3. 断面図の作図

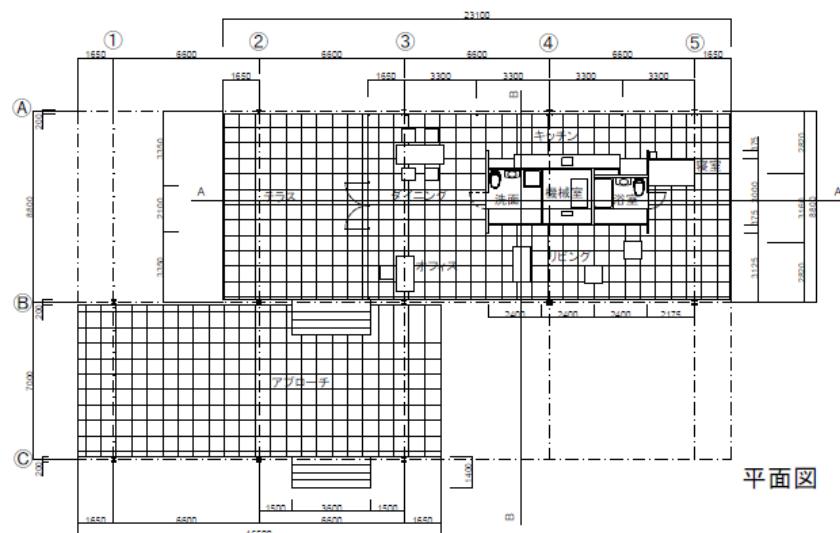
- ・平面図に断面図の切断線を記入し記号（AA, BB, ..）を付ける。



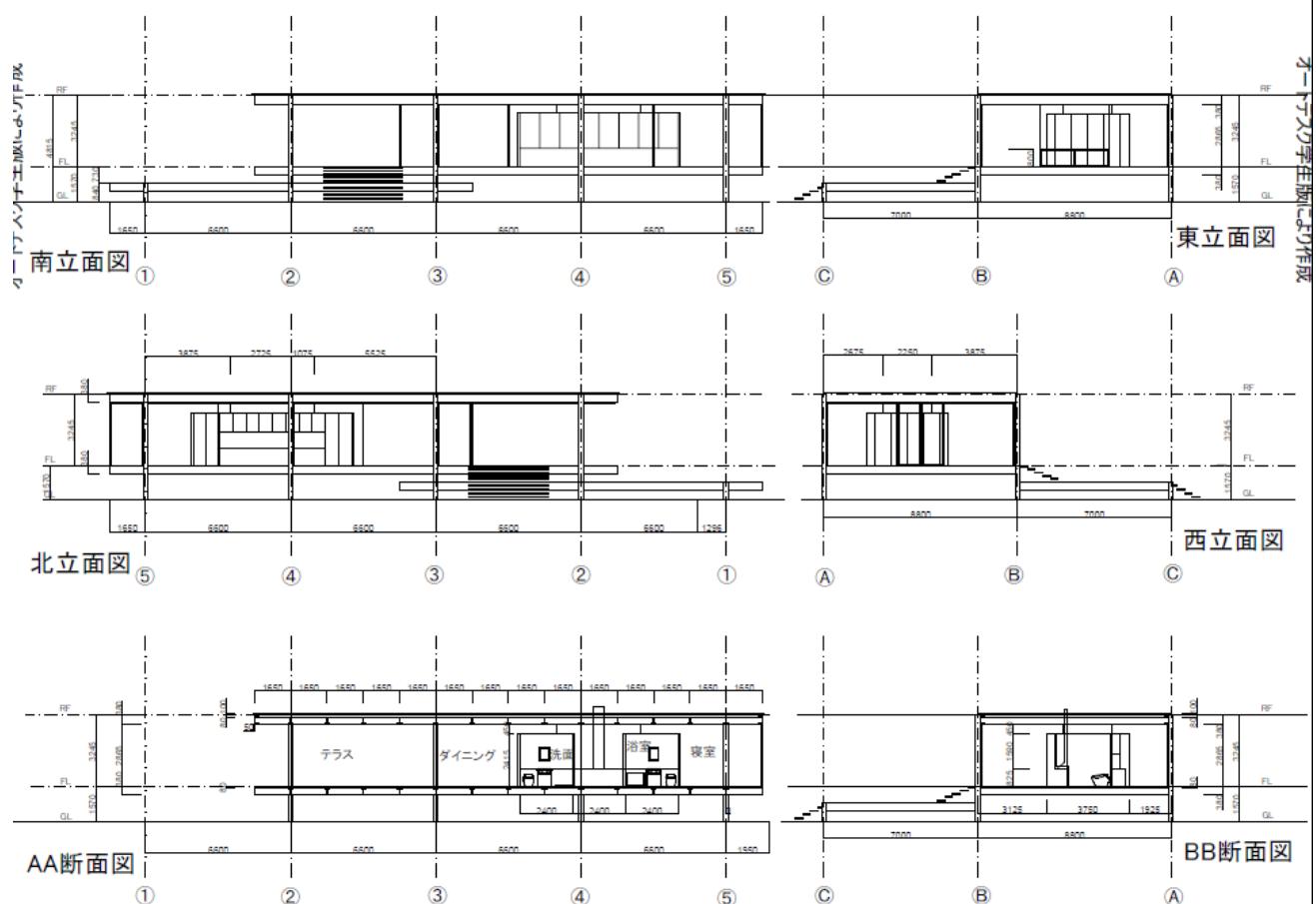
- ・立面図と同様に地面（接地面）を GL (Ground Line) として水平な線を記入
- ・1階の床、R階の床のレベルを1点鎖線（細線）で記入（GL、1FL、RFL、..）
- ・通り芯を作図（平面図と同様）、必要に応じて寸法線を記入
- ・詳細は HP の「部分拡大図面」「内装拡大図面」を参照のこと



14. すべての図面をA3サイズにレイアウトしてプリントアウトする。



## 平面図



## 1.5. 出力について

- AutoCAD 上で印刷設定を開く
  - プリント/プロッタ>名前から PDF を選択
  - 用紙サイズは A3、印刷領域を窓に設定し、窓枠を決める。(印刷の中心にチェック)
  - 印刷尺度はカスタムで 1/200 に設定
- \*印刷オプション>線の太さを印刷に反映にチェックを忘れないように

